



岡山市議団ニュース

VOL.8

〒700-8544 岡山市大供1-1-1
電話 086-803-1701
FAX 086-234-9498

公明党岡山市議団
発行責任者 則武 宣弘

高谷市長に 平成18年度の予算要望



公明党岡山市議団(団長 則武宣弘)は昨年の11月24日、高谷茂男岡山市長に25項目の18年度予算の要望を行った。市議団からは特に「事業仕分け」「乳幼児医療費の支給拡大」等の実施を要求したところ、高谷市長からは「公明党市議団の要望にまったく同感である。実現に向けて努力するとともに、「子育てのまちづくり」を目指すので、共に推進していきたい。建設的な提案をお願いしたい。」との返答があった。25項目は以下の通りである。

平成18年度 予算要望事項

総務局

- 中心市街地未利用地等のグランドデザインの設計
- 高齢者を悪質リフォーム業者から守る対策の充実(110番)
- 「事業仕分け」を行い、更なる歳出削減の推進
- 男女共同参画施策の強力な推進

- 三位一体改革をふまえ、国の補助金事業の慎重な事業推進
- 総合的防災計画の再点検
- 保健福祉局
- 介護保険料の改定にともなう低・中階層の軽減措置
- 乳幼児医療費の支給対象年齢の引き上げ
- 障害者雇用の促進と障害者地域生活支援の推進
- 岡山市保育計画の策定
- インフルエンザ等の感染症対策

環境・消防・水道局

- ウォームピズの実施
- アスベスト対策の強化
- ごみ減量とリサイクルの推進

経済局

- 岡山中央卸売市場の活性化
- JR岡山駅東口の再整備
- 岡山市の観光対策

都市整備局

- 西部新拠点の整備推進(国際貢献の推進とアジア先進医療拠点の構築)
- 高齢者社会に向けての市営住宅整備方針の策定
- 路面電車の延伸化
- 市民生活道路の充実
- 汚水処理施設整備目標の達成

教育委員会

- 学校施設の耐震化対策
- 発達障害児対策の充実
- 食育教育の推進



公明党岡山市議団 新春街頭演説

本年1月4日、仕事始めとして公明党岡山市議団が各地で新春の街頭演説を開催した。団長の則武宣弘議員は、JR岡山駅東口で谷合正明参議院議員、景山貢明、増川英、松田安義市議会議員らと街頭演説を行った。

則武市議はその中で「昨年、日本の人口が統計をとって以来初めて人口が減少しました。まさに超高齢・少子社会になり人口構造が激変をしている。そのため社会保障費が増大し、それに見合う財源問題が今年の大きな政治課題になる。そのためにも少子化対策に力を入れて取り組まなければならぬ。また、岡山市にとって建部町、瀬戸町の合併の推進と行財政改革に重点をおきたい。特に、公明党が提案している事業仕分け作戦を市の事業にも導入し、無駄を省いた市政運営を図っていききたい」と抱負を述べた。



公明党市議団8人が質問の論戦に立つ!

11月定例岡山市議会は昨年の11月28日から12月21日まで、24日間の会期で開催され、公明党岡山市議団より8名の議員が質問した。代表質問に団長の則武宣弘、個人質問で酒見寛、松田安義、山田勇、松岡茂、高月由起枝、田尻祐一、本郷由子の各議員が立った。

高谷新市長の最初の議会となり、行財政改革、学校の耐震化、アスベスト対策、国道2号バイパス工事、防犯防災啓発、少子化対策、高金利借換え債など多くの論戦を行い、市政改革の推進力となるような指摘・提案を行った。